



市議会だより



夏休み木工チャレンジ2022 グランプリ
作品名: 絵からとびだしてきたゴッホの「ひまわり」 佐久間 瑞希さん(小学校4年生)



夏休み木工チャレンジ2022 展示状況の様子

西岡市長が辞職 退職期日に同意

市立保育園廃園条例

市長が専決処分 議会是不承認 (詳細は8面をご覧ください)

第3回定例会の概要

令和4年第3回定例会(鈴木成夫議長)は、9月1日に開会し、10月7日に閉会しました。

「市立保育園条例の一部を改正する条例」の継続審査と、本条例の専決処分を不承認

本条例は、「新たな保育業務の総合的な見直し方針」に基づき、市立保育園2園(くりのみ保育園及びさくら保育園)について、令和5年4月から段階的に定員を縮小した後、令和9年度末に廃園とするために改正を行うものです。

本条例は、9月2日の本会議において、厚生文教委員会(岸田正義委員長)に付託し、計2回にわたり審査を行いました。9月27日の委員会では、委員から参考人の意見を求める動議が提出され、これを可決しました。その後、本条例を継続審査とすることを諮る起立採決の結果、可決し継続審査としました。

委員会が本条例を継続審査としたことを受けて、市長は地方自治法に基づき、「議会において議決すべき事件を議決しないとき」と判断し、9月29日に本条例を専決処分しました。専決処分は法律上、議会に報告するとともに、その承認を求めなければならぬため、「専決処分の報告及び承認について」が議会に報告されました。10月7日の本会議では質疑終了後、本件について委員会付託を省略し即決を求める動議が提出され、これを可決しました。そのため、本件を起立採決した結果、起立少数により、不承認としました。

専決処分とは

地方自治法第79条に基づき、議会が議決すべき案件を市長が代わって意思決定をすることです。専決処分した場合は、議会へその報告と承認を求めなければならぬ制度です。議会が承認しなかった場合、市長は政治的責任を負いますが、法的効力には影響がないとされています。ただし、予算や条例の専決処分が不承認になった場合、市長は速やかに必要と認める措置をとり、議会に報告することとなります。

市長の退職申出書に同意

10月7日に、西岡市長から議長に対し、10月14日をもって退職をしたい旨の申出書が提出され、同日の本会議で退職の期日に同意しました(※)。

市長の退職後、新市長が選任されるまで、小澤賢治副市長がその職務代理を務めました。

第1回臨時会の概要

令和4年第1回臨時会(鈴木成夫議長)は、10月21日に開会し、同日閉会しました。

今臨時会では、「市長選挙に要する経費」(5千530万9千円)等を計上した、「一般会計補正予算(第9回)」及び「小金井市議会議員及び小金井市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例」を審議しました。本2件は、同日の本会議において委員会付託を省略し、採決の結果、原案のとおり可決しました。

市民意向調査(市民アンケート)のご回答ありがとうございました

本年9月、無作為抽出2千人を対象に実施しましたアンケートについて、515人の方からご回答を頂きました。ありがとうございました。頂いたご意見等は、今後の参考とさせていただきます。

令和4年第3回 定例会日誌

1日 本会議(議案の審議・委員会付託・採決、陳情の採決)
2日 本会議(議案の審議・委員会付託)

6日 本会議(一般質問)

7日 本会議(一般質問)

8日 本会議(一般質問、議案の訂正・審議・委員会付託・採決、議員提出議案の審議・委員会付託)

12日 厚生文教委員会

13日 建設環境委員会

14日 総務企画委員会

15日 予算特別委員会

16日 議会運営委員会

20日 庁舎等建設及び公共施設マネジメント推進調査特別委員会

21日 行財政改革推進調査特別委員会

22日 議会運営委員会

26日 建設環境委員会

27日 予算特別委員会

28日 厚生文教委員会

29日 厚生文教委員会

29日 決算特別委員会

令和4年第1回 臨時会日誌

7日 決算特別委員会

21日 本会議(議案の審議・採決)

